

# 絆



八千代第一中学校学校だより

回覧

学校教育目標  
鋭い知性・温かい心情・強い意志と身体  
をもった生徒の育成

kizuna

＜社会を生き抜く5つの行動目標＞  
・時間・挨拶・清掃・服装・言葉づかい

卒業式特別号 2025年3月11日

## ご卒業おめでとうございます。

### 式辞

厳しい冬を乗り越えた校庭の桜も膨らみ、春の息吹が感じられるこの良き日に、たくさんのご来賓の皆様のご臨席を賜り、ここに令和六年度 第六十一回八千代第一中学校卒業証書授与式が挙行できますことを心より感謝申し上げます

ただ今、旅立ちの喜びを迎えられた126名の卒業生の皆さん一人一人に心を込めて卒業証書を授与いたしました。3年間の成長を遂げ、卒業の時を迎えられた皆さんに職員を代表しまして、心より祝福いたします。ご卒業おめでとうございます。

また、皆さんを見守り支えてくださった多くの方々、ことにその成長を心待ちにし、深い愛情で支えてくださった保護者の皆様に、心より敬意とお祝いの言葉を申し上げます。本日は誠にありがとうございます。

先ほど卒業証書を受け取る皆さんの顔には、立派に成長した自信と誇りが感じられました。そして、皆さんは、本校第61期卒業生として、八千代第一中学校の歴史に確かな足跡を残してくれました。この一年を振り返ると、皆さんはこの一中の最高学年として、リーダーとして大いに活躍してくれました。そして、一中の校長として私が送り出す最後の卒業生となる皆さんは、ずっと心に残り、記憶に残る存在となりました。

毎日の学習では、ICTを活用しながら友達と学び合い、そして自分の考えを表現する場面をたくさん目にしました。また、自分の進路実現に向かって努力もしてきました。人生で初めての壁でもある受験を経験し、大変つらく厳しい瞬間もあったかと思いますが、しかし、努力し乗り越え、新たなステージを向かえる事となりました。目標に向かって努力する経験は、今後必ず役に経つはずで。また、生活面でも社会で生き抜くための「5つの行動目標」（時間・挨拶・清掃・服装・言葉遣い）を義務教育最後であるこの一中で、身に付け、次のステージに進むことになります。

行事においても5月に行われた体育祭では、三年生の真剣なまなざしと行事への取り組み方を後輩たちに見せることができ、3年生のたくましさを感じました。また、短い練習期間の中、クラス一丸となり素晴らしいハーモニーを創り上げた合唱コンクールでは、仲間を信じる絆を感じました。さらに、ステージ発表では、個性を活かしたパフォーマンスを披露し、学校全体を虜にしました。教職員も加わり八千代一中のまとまりを感じました。そして今日の卒業式の晴れ舞台での皆さんの姿からは、新たなスタートに向けての決意が感じられます。

中学校3年間の経験は今後の皆さんの人生において、大きな学びとなることでしょう。そして、その学びは、皆さんの人間としての幅を広げてくれることと信じています。「順境にあって悔らず、逆境にあって焦らず、常に前を向き、一步一步着実に歩みを進めていくことを願ってやみません。どうか、感謝の気持ちを忘れず、人の痛みを感じ取れる「豊かな感性」と、冷静に考え行動できる「本物の知性」を持ち続けてください。それが、皆さんの輝く未来へのパスポートです。

これからは9年間の義務教育を終え、新たなステージに立つことになります。今こうして別れの中で改めて輝きに満ちた時を知り、優しくした友を知り、気遣いしてくれた親を知り、そして寄り添ってくれた先生を知り、感謝の気持ちでいっぱいだと思います。愛情に包まれた皆さんはこれからも一人ではありません。「失敗したら次頑張ればいい」「一人で立ち上がれないときは、誰かに救いを求めればいい」。そんな風に私は思います。是非、自分の可能性を信じ、自分色の花を咲かせてください。

最後になりましたが、保護者の皆様には心からお祝いとお礼を申し上げます。

この三年間、教職員が一丸となって、お子さまの成長を見守りつつ、精一杯取り組んだつもりではありますが、至らない点も多々あったかと思いますが、それにもかかわらず、本校に、そして私たち教職員に、お寄せくださいましたご理解とご協力に対しまして、心よりお礼申し上げます。

卒業生の皆さんの、益々のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げ、式辞といたします。

令和7年3月11日

八千代町立八千代第一中学校長 田 神 昭

## 三年間の成長の軌跡

入学式後の集合写真



1年宿泊学習



2年校外学習



3年修学旅行



3年生が企画した田神校長先生の卒業式後の集合写真

